

「ふるさとを愛し 夢を育む 賢く優しくたくましい子」

- ・(ひ) 人の話をしっかり「きく」ことのできる子
- ・(や) やさしく 思いやりのある子
- ・(く) くじけず 最後までがんばる子
- ・(た) たくましく 健康な子



<http://www.hyakuta.m-alps.ed.jp/>

プログラミング学習

10月21日、アイやまなし人材育成協会の園原隆敏代表理事にご来校いただき、6年生のプログラミング学習が行われました。班ごとに質問を入力しPepper君との会話を成立させるという内容でした。2時間の授業があつという間に過ぎたという感じです。プログラミングというと難しく感じられるかもしれませんが、まずは慣れ、親しむところから始まるのだと思います。



5年生校外学習 3年ぶりの県外工場見学

コロナ禍において、これまで5年生の県外での工場見学がなかなか叶いませんでした。今年度も自動車工場は軒並みオンラインのみの見学となっているため、方向を少し変え、受け入れを始めた岳南鉄道の整備工場とみかん農園の見学を行いました。社会科の学習(工業・農業)を深めるとともに、来年度の修学旅行への一歩になるかと思えます。



アタッチメントの重要性

31日に小中合同の学校保健委員会が開かれました。本校児童への調査結果では、テレビゲームやスマホに触れる時間がとても長い傾向が出ています。そこで、年度初めの安全教室や授業参観の折での学習会に加え、昨年度は精神科医の志田博和先生からメディアが与える影響について脳科学的に、また精神的にご講演をいただくことができ、長時間触れていることの問題点やメディアから離れることの大切さなどを学ぶことができました。今年度はさらに一歩進め、「子どもの心を育む アタッチメント(愛着)の重要性」というご講演を、山梨県立大学の西澤哲教授から受けることができました。今後も、小中一貫教育の中で課題を見つけ、継続的に取り組んでいきたいと考えております。当日の内容につきましては、後日保健だより等でご紹介できるかと思えます。

新型コロナ感染防止

ここにきて新型コロナの感染者が全国的に増え、本校にも少しずつ報告が入るようになり、大事をとって5年生の下校を早くしました。今一度警戒心を強く持ち、感染対策の徹底へのご協力と体調不良時の登校自粛を重ねてお願いいたします。

よいことはよい，ダメなものはダメ

私は高校時代，なぜか理科の「地学」とともに社会科「倫理・社会」が大好きで，大学入試における選択教科に選ぶほどでした。そこで，「倫理・社会」で学んだ次の三つのうち，皆様はどれに近い考えをお持ちでしょうか。

- ① 人間は，善を行うべき道徳的本性をもって生まれてくる。だから，よい心が悪くならないようによい行いをほめてどんどんするようにし，悪いことはしないようにきちんとしつけるべきである。〔性善説 孟子〕
- ② 人間は，利己的欲望をもって生まれてくる。だから悪い行いをやめさせるためには，よい行いを示して，悪い心がだんだんとよい心になるように教えなければならない。〔性悪説 荀子〕
- ③ 人間は，白い紙のように善悪の区別のない状態で生まれてくる。生活や社会体制などの後天的な理由で悪になったりする。だからよいことと悪いことの区別がつくように教え，よいことは進んで行うようにし，悪いことはやらないように教え諭していかなければならない。〔白紙説 ジョン・ロック〕



深く難しいことは私にはわかりませんが，これらに共通なことは，「よいことと悪いことをきちんと教えること。よいことをしたらほめ，悪いことをしたらそれは悪いことだと教え，しないようにさせること。」だと思います。そのためには，大人が事実をきちんと見つめ，判断し，自信をもって毅然と「すべきことを怠けること」や「友だちの嫌がること」などは『絶対にしてはいけないことなのだ』と教え導く必要があります。反対に，よい行動を目にした時には，しっかりと褒め，周囲の規範として認めていくことが大切になるでしょう。

子供たちは，どの子も自分を認めてもらおうと信号を送っています。その信号に応えようと，本校の教職員は皆，常に児童の様子を細かく観察し，心のポケットにしまっている「すごいね」，「いいね」，「立派だね」，「頑張ったね」などという言葉がたくさん投げかけています。口先だけでなく，体中で一緒に喜んでいきます。反対に叱らなければならない場面では，児童と共に悲しんだり悩んだり，涙を浮かべて一緒に考えたり・・・そんな場面を目にした時には，校長として胸が熱くなります。



その子の将来にとって，また子供の集団や社会にとって好ましくないことについては，学校でも繰り返し指導していきたいと思えます。ご家庭においても，お子様の生活に即して話し合い，大切なことはけっして怒鳴ったり怒ったりするだけではなく，理解できるようにしつけて頂けますようお願い申し上げます。また，よいことは学校でも家庭でも大いに褒めて，その子その子の可能性を伸ばしていけたら幸いです。



「よいことはよい，ダメなものはダメ」・・・甘さではなく，厳しさの先にある優しさを！
道徳の授業参観が予定されています。短い時間ですが，ぜひご参観ください。